

休日当番病・医院

1月28日(日)

- ◆内科 夜間・休日急病センター 旭町 32-0099
 ◆外科 アーク整形外科クリニック ときわ町 68-6111
 ◆歯科 玄間歯科医院 柏木町 73-8823

診療時間：内科＝9時～翌朝7時、外科＝9時～17時、歯科＝9時～12時。本紙は毎週火曜日に編集のため、その後に休日当番医が変更になってもお知らせすることはできません。ご利用されるときには、あらかじめ電話でお確かめください。



法律相談



2月26日(月)
渡辺達生弁護士

(定員になり次第締め切ります)
日本共産党小牧地区委員会
吉小牧市見山町2-2-6 申込56-5002

しんぶん赤旗読者のための
親身な相談で定評

日本共産党

民主苦小牧

発行 日本共産党小牧地区委員会

吉小牧市見山町2丁目2番6号 電話56-5002 fax 56-5086
 日本共産党のホームページ <http://www.jcp.or.jp>
 吉小牧市議団ホームページ <http://toma-jcp.sakura.ne.jp/>
 eメールアドレス commun@rose.ocn.ne.jp

◆日本共産党は、

1世紀の歴史に学び、新たな1世紀に向かいます。戦争させない くらしに希望を

自民党政治終わらせ、希望の日本へ全力

日本共産党が29回大会

志位議長、田村委員長を選出



北海道から出席した代議員のみなさん

アに災厄をもたらす重大な逆流ですと指摘。戦前の家父長制の家族観を押しつける勢力が中核を占める政治によってジェンダー平等実現に背を向ける人権後進国から脱却できない国になっていると批判しました。

そのうえで、自民党政治そのものを終わらせることが急務となっているとし、そのためには市民と野党の共闘の再構築が必要と強調。「国民の緊急要求を掲げた共同を広げ、それを合流させて自民党政治を包囲する広大な共同をつくりあげることが欠かせません。そして総選挙での日本共産党の躍進が力ギとなつていきます」と訴え、新たな意気込みで必ず躍進を果たそうと呼びかけました。

それに対する運動の広がりが生きてと語られました。

田村智子副委員長は結語で、「自民党政治を終わらせ、国民的大運動を起こし、平和でも暮らしでも、ジェンダー平等など人権でも、希望の政策を広く知らせ、政治を変え、展望を開こうではありませんか。今度こそ、総選挙で日本共産党の躍進を勝ちとろうではありませんか」と呼びかけました。

大会では、大会決定を先頭

賃上げで日本を元気にしよう

苦小牧春闘共闘会議

新春スタンディング



小池氏と高畑・小野寺両氏

に立つて実践する215人の新たな中央委員会を確立。その後の第1回中央委員会総会で、議長に志位和夫、幹事会委員長に田村智子、書記局長に小池晃の各氏を選出しました。女性が委員長に選出されたのは、党史上初めてです。

横山代表はマイクを握り、「今年の春闘では、物価高をはね返し、生活水準を取り戻せたことを実感できる大幅賃上げが必要です。どの職場でも誰でも10%以上の賃上げをめざしています。春闘を皮切りに最低賃金も年金も大幅に引き上げ、医療や福祉で働く方たちの給与を引き上げることも可能になる制度改正も勝ちとっていきましょう」「経済のあり方を国民本位に転換するために、広範な世論を集めて春闘で勝利していこうではありませんか」と訴えました。

苦小牧地区の労働組合で組織する苦小牧春闘共闘会議(代表＝横山傑・苦小牧地区労連議長)は14日午前、恒例の新春スタンディング宣伝を、市役所前の国道36号線沿いで行いました。駆けつけた24人の参加者は、マイナス6度の寒さのなか、手製の大きい文字プラスター「#今こそ賃上げで日本を元気にしよう」「や、職(のぼり)旗を掲げ、通行する市民や車に手を振りながらアピールしました。



参加した組合員が次々とマイクを握り、自分の要求を訴えました。「政治の腐敗は許せない。しっかりと追及し、汚いカネの流れを絶つべきだ」「仕事に見合った人員を増やし、私たちにいい教育をさせてほしい」「生活できる年金を支給しろ」「郵政は巨額の内部留保を活用し、職員の労働条件を改善するべきだ」などの訴えに、車の窓を開けて手を振る人、宣伝する組合員に駆け寄り声をかける人の姿も見られました。

参加者が一体となった宣伝で、今年の春闘の口火を切りました。

マイナカード強制になる
健康保険証の
廃止強行抗議
日本共産党

半導体産業の動向など解説

北海道がラピダスでセミナー

環境融れず

最先端半導体製造「ラピダス」が千歳市に工場を建設するなか、北海道経済部主催による市民向けセミナー「次世代半導体とほかいどう in 苦小牧」が19日、苦小牧経済センタービルで開かれまし

果などについて解説しました。また北大の葛西誠也教授が「半導体の今と未来について」、公立千歳科学技術大の福田浩教授が「半導体で地域がどう変わるのか」をテーマに話しました。いずれも半導体産業によつて地域の未来がバラ色になるのかのような説明に終始しました。

会場からは、「会長は軍事利用を認めているぞ」「冗談じゃないぞ」の声があげられました。終了のアナウンスに「言い放して終わるのですか。反論を聞かないのですか」の声も発せられました。

セミナーには、日本共産党の丸山はるみ道議、苦小牧市の議団の小野寺幸恵、森本健太の両氏が参加しました。

「次世代半導体プロジェクトについて」と題し講演。同社の概要を説明し、半導体産業が地域や道内に与える経済効果がないので環境影響評価の必

された質問に限られ、「配送水ルートについて、美々川の横断は1カ所河川の上を跨ぐ方法を取り、地下水に影響がないので環境影響評価の必

要性はない」「排水の安全性については、浄化設備の中で法令の順守に基づいて行い、トラブルの際には施設内の緊急貯水槽に溜めて、千歳市の下水処理場へ送る」「ラピダス社の製造した半導体が軍事利用される心配については、想定していない」と断言しました。

会場からは、「会長は軍事利用を認めているぞ」「冗談じゃないぞ」の声があげられました。終了のアナウンスに「言い放して終わるのですか。反論を聞かないのですか」の声も発せられました。

第28回大会(2020年)で改定した綱領の生命力が大会決議や報告で豊かに語られるとともに、実践で切り開いてきた代議員の発言が心を打ちました。

大会後、4年ぶりの北見市「新春のつどい」に参加。氷点下22度でしたが、懐かしいみなさんと顔を合わせ語りあいました。長年の運動を積み重ね、ついに18歳までの子ども医療費助成が実ったと嬉しい報告を受けました。能登半島地震では深刻な状況にある現地への支援活動が急がれています。北見でも何度も義援金募金に取り組み、市からタンクローリーで水の支援が行われると聞きました。各地から支援を届けましょう。



能登半島地震募金 1億円超

日本共産党 全額被災地に 苦小牧で7万円

共産党が取り組んでいる能登半島地震の救援募金活動に1億円を超える募金が寄せられたことを、日本共産党の小池晃書記局長は22日、国会内で記者会見して明らかにし、「募金を寄せていただいたすべての方にお礼を申し上げます。全額をすみやかに被災自治体にお届けし、被災者救援に活用していただきます」とのべました。

小池書記局長は、共産党本部に寄せられた募金が1億162万円(22日正午現在)になったと報告。「15日に第1次分として6800万円を被災地に届け、残りの全額を第2次分として被災地にお届けします」とのべました。

そのうえで小池書記局長は、募金を寄せた方のコメントを紹介。「テレビの映像を見て胸がつぶれる思いがしました。日本政府は、軍拡に税金を使うのではなく、災害対策に使ってほしいと思います(沖縄県在住)」「被災さ

生業と暮らしを守るために
インボイス
制度廃止に
日本共産党

発言に心うつ党大会

2.11 反戦平和集会
旧統一協会からの被害を根絶するために
講師 内田 信也 弁護士(入場無料)
◆全国統一協会被害対策弁護団副団長
●2月11日(日) 午後2時
●苦小牧市民会館 205号室
主催: 思想と信教の自由を守る苦小牧市民会議
丸 徹代表 Tel. 32-4509

日本共産党第29回大会が15、18日開かれました。田村智子参院議員が幹部会委員長に就任。日本共産党史上初の女性委員長です。

紙智子(かみ・ともこ) 日本共産党参議院議員

2024年初め

紙智子(かみ・ともこ) 日本共産党参議院議員

紙智子(かみ・ともこ) 日本共産党参議院議員

「能登半島地震災害救援募金」への「協力をお願いします」。

北見市での新春の集い(21日)

紙智子(かみ・ともこ) 日本共産党参議院議員

紙智子(かみ・ともこ) 日本共産党参議院議員